

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（平成30年度）

記載例

平成31年6月30日

産業廃棄物の種類は次から選択して下さい。

- | 普通の産業廃棄物 | | 発生段階から複数の種類が一体不可分の状態で混合したもの | 特別管理産業廃棄物 | |
|--|---|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 燃え殻 汚泥 廃油 廃酸 廃アルカリ 廃プラスチック類 紙くず 木くず 繊維くず 動植物性残さ ゴムくず | <ul style="list-style-type: none"> 金属くず ガラス・コンクリート・陶磁器くず 鋳さい がれき類（コンクリート破片） がれき類（アスファルト破片） がれき類（その他） 動物のふん尿 動物の死体 ばいじん 13号廃棄物 動物系固形不要物 | <ul style="list-style-type: none"> 建設混合廃棄物 安定型混合廃棄物 管理型混合廃棄物 シュレッダーダスト 廃自動車 廃電気機器器具 廃電池類 複合材 | <ul style="list-style-type: none"> 引火性廃油 引火性廃油（有害） 強酸 強酸（有害） 強アルカリ 強アルカリ（有害） 感染性産業廃棄物 廃PCB等 PCB汚染物 PCB処理物 | <ul style="list-style-type: none"> 廃石綿等 指定下水汚泥 鋳さい（有害） 燃え殻（有害） 廃油（有害） 汚泥（有害） 廃酸（有害） 廃アルカリ（有害） ばいじん（有害） 13号廃棄物（有害） 廃水銀等 |

報告者
 住所 石川県金沢市鞍月〇丁目〇番地
 氏名 凹凸建設株式会社 代表取締役 凹凸 太郎
 （法人にあっては名称及び代表者の氏名）
 電話番号 076-〇〇〇-〇〇〇〇

業種は、4ページの日本標準産業分類の中分類で記入してください。

業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称		凹凸病院 建設工事現場					業種	06 総合工事業		
事業場の所在地		白山市〇〇町〇〇					電話番号	0761-〇〇-〇〇〇〇		
(注)・産業廃棄物の種類及び委託先ごとに、行を改めて記載してください。 ・報告様式は、石川県ホームページからダウンロードできます。 ・電子マニフェストを利用した分については、記載する必要はありません。										
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所	
1	廃プラスチック類	0.125	1	034567	〇〇運輸(株)	富山県〇〇市〇〇	011111	(株)〇〇環境処理		
2	廃プラスチック類	0.98	5	112345	(株)△△運送	富山県〇〇市〇〇	012345	(株)〇〇環境処理		
3	がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	11	5	112345	〇〇運送(株)	金沢市〇-△				
				011123	〇〇クリーン(株)	七尾市△-〇	011123	〇〇クリーン(株)		
4	汚泥(クリスラップ)	0.05	1	-	自社運搬	福井県△△市〇-〇	012345	(株)〇〇センター		

運搬を区間委託した場合は2段書きしてください。

備考

- この報告書は、前年度同一の都道府県（政庁）の産業廃棄物の種類及び業種には日本標準産業分類に基づき記載してください。
- 運搬又は処分を委託した場合は、委託先（運搬受託者又は再受託者）の住所を記載してください。
- 石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等又は特定産業廃棄物が含まれる場合は、産業廃棄物の種類に加え、下欄にその旨を記載してください。
- 排出量の単位は「トン」を用いてください。重量が不明な場合は、4ページのm³とトンの換算例（参考値）によって換算して記載してください。
- 収集運搬の委託を行わず、事業者が自ら運搬した場合は、「自社運搬」と記載してください。
- 許可番号の下6桁を記載してください。（許可番号は、許可証等で確認してください。）
- 運搬先の住所は、収集運搬業者が運搬する最終目的地（中間処理施設・埋立処分場等）の所在地を記載します。運搬先と処分場所が同一の場合は、重ねて処分場所の住所欄に記載する必要はありません。
- マニフェストに記載された種類ごとに記載してください。